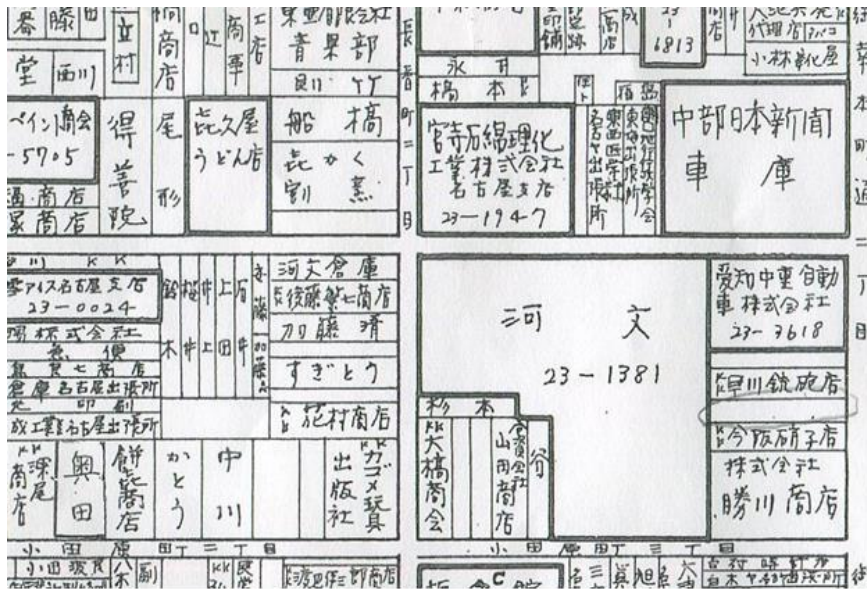


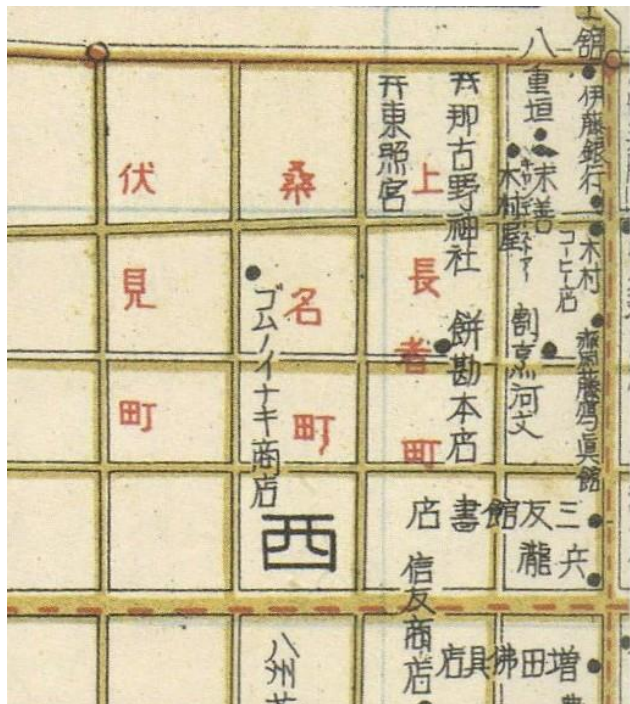
幕末明治の写真師列伝 第三百三十九回 宮下欽 その五十七

昭和4年頃の名古屋住宅地図に「早川鉄砲店」の下（南側）にあった宮下写真館の名は、この地図では空欄になっている。それが、昭和15年の地図『大名古屋市 中央部拡大図』で見ると「斎藤写真館」になっている。その理由は後で記すが、宮下写真館は、その後、事情があって、この場所から移転して、この敷地は「斎藤写真館」になったと思われる。名古屋写真師会編『名古屋写真師会小史』（名古屋写真師会、平成二年）に掲載されている昭和18年7月14日現在とある愛知県写真師商業組合の『組合員名簿』を見ると、この斎藤写真館は、斎藤善一という人のやっていた写真館と思われるが、斎藤善一の経歴については不明で、宮下欽と関係があったかどうかとも判らない。

(森重和雄)



御幸通り二丁目の「8 川早」（早川鉄砲店（株））の南隣（すぐ下）に宮下写真館はあった。



ここは昭和15年の地図『大名古屋市 中央部拡大図』で見ると「斎藤写真館」になっている。